

SHONAN ITN Co., Ltd.

湘南ITN株式会社

ホワイトペーパー

DN800

純CPVC

エンジニアリングソリューション

対応サイズ：DN400～DN800

高い信頼性

低メンテナンス

長寿命サイクル

漏液リスクの低減

EXECUTIVE SUMMARY

大口径CPVC配管が、半導体工場の未来を支える。

半導体工場の大規模化・高純度化に伴い、

Chemical Waste配管には「高流量・高温・高信頼性・長寿命」が求められています。

SHONAN ITNは、その課題を解決するために、

DN400～DN800の純CPVC一体成型配管システムを提供します。



HIGH RELIABILITY

純CPVC一体構造による
高い信頼性と漏洩リスクの低減



LOW MAINTENANCE

耐食性・耐久性に優れ、
メンテナンスコストを低減



LONG LIFE CYCLE

高温環境下でも長寿命を実現し、
長期的な安定運用に貢献



LOW TOTAL COST

配管・施工・維持管理を含めた
トータルコストを最適化



SEMICONDUCTOR FAB



DN400 - DN800 PURE CPVC



CHEMICAL WASTE SYSTEM

WHY LARGE BORE MATTERS

800A が半導体工場の未来を変える理由

半導体工場の規模拡大に伴い、薬液・廃液配管には「大流量・高温・高信頼性」が求められます。従来の小口径並列配管では、配管数量・継手数量・サポート構造が増加し、Pipe Rackの大型化・地下ピットの拡大・維持管理コストの増大を招きます。SHONAN ITNは、DN400–DN800の大口径純CPVC一体成型配管により、シンプル・安全・長寿命な配管システムを実現します。

従来設計（小口径並列配管）



例：DN300 配管 × 6ライン

- ✕ 配管数量が多い
- ✕ 継手（溶接）箇所が多い
- ✕ サポート・荷重が増加
- ✕ Pipe Rack の大型化
- ✕ 地下ピットの拡大
- ✕ 漏洩リスクの増加
- ✕ メンテナンスコストの増大

SHONAN ITN 提案（大口径単管）



例：DN800 単管

- ✓ 配管数量を大幅削減（40–70%）
- ✓ 継手（溶接）箇所を大幅削減（70–85%）
- ✓ サポート数量を削減（30–50%）
- ✓ Pipe Rack を最小化
- ✓ 地下ピットの縮小（40–70%）
- ✓ 漏洩リスクを低減
- ✓ メンテナンスコストを低減（10–20%）

従来配管設計の課題



Pipe Rack
大型化



継手（溶接）
増加



サポート
増加



漏洩リスク
増加



メンテナンス
負担増



トータルコスト
増加

Large Bore CPVC = Simplicity, Safety, Sustainability.

大口径化は、配管システムをよりシンプルに、より安全に、より持続可能にします。



CURRENT INDUSTRY CHALLENGES

日本の半導体工場が直面している課題

半導体工場の高純度化・大規模化に伴い、Chemical Waste配管はますます大口径・高流量化が進んでいます。しかし、現在主流の配管設計・材料には、以下のような深刻な課題が存在します。



配管数量・継手数量の増加

小口径並列設計により、配管・継手・フランジ・バルブが増加し、漏洩ポイントが増大。



溶接・接合部の増加

溶接作業が多く、施工品質のばらつき・漏洩リスク・検査工数が増加。



サポート構造の複雑化

サポート数が増え、Pipe Rackが大型化。設計・材料・施工コストが増大。



漏洩リスクの増大

化学薬液・廃液の漏洩は、環境汚染・設備停止・高額な修繕コストを招く。



ライフサイクルコストの増大

初期コストだけでなく、維持管理・メンテナンス・ダウンタイムコストが増加。

従来の小口径並列配管システム



- × DN250～DN300を多数並列使用
- × 継手・フランジ・バルブが多数
- × 溶接作業が多く、品質リスクが高い
- × Pipe Rack・サポート構造が大型化
- × 漏洩ポイントが多く、メンテナンス負担が増大
- × 長期運用コストが高い



理想的な大口径一体成型配管システム



- ✓ DN400～DN800の大口径を単管で使用
- ✓ 継手・フランジ・バルブを大幅削減
- ✓ 溶接レス設計により、品質・安全性が向上
- ✓ Pipe Rack・サポート構造を最小化
- ✓ 漏洩リスクを大幅に低減
- ✓ ライフサイクルコストを最適化



大口径化は、単なるサイズ変更ではなく、安全性・信頼性・経済性を根本から改善するソリューションです。

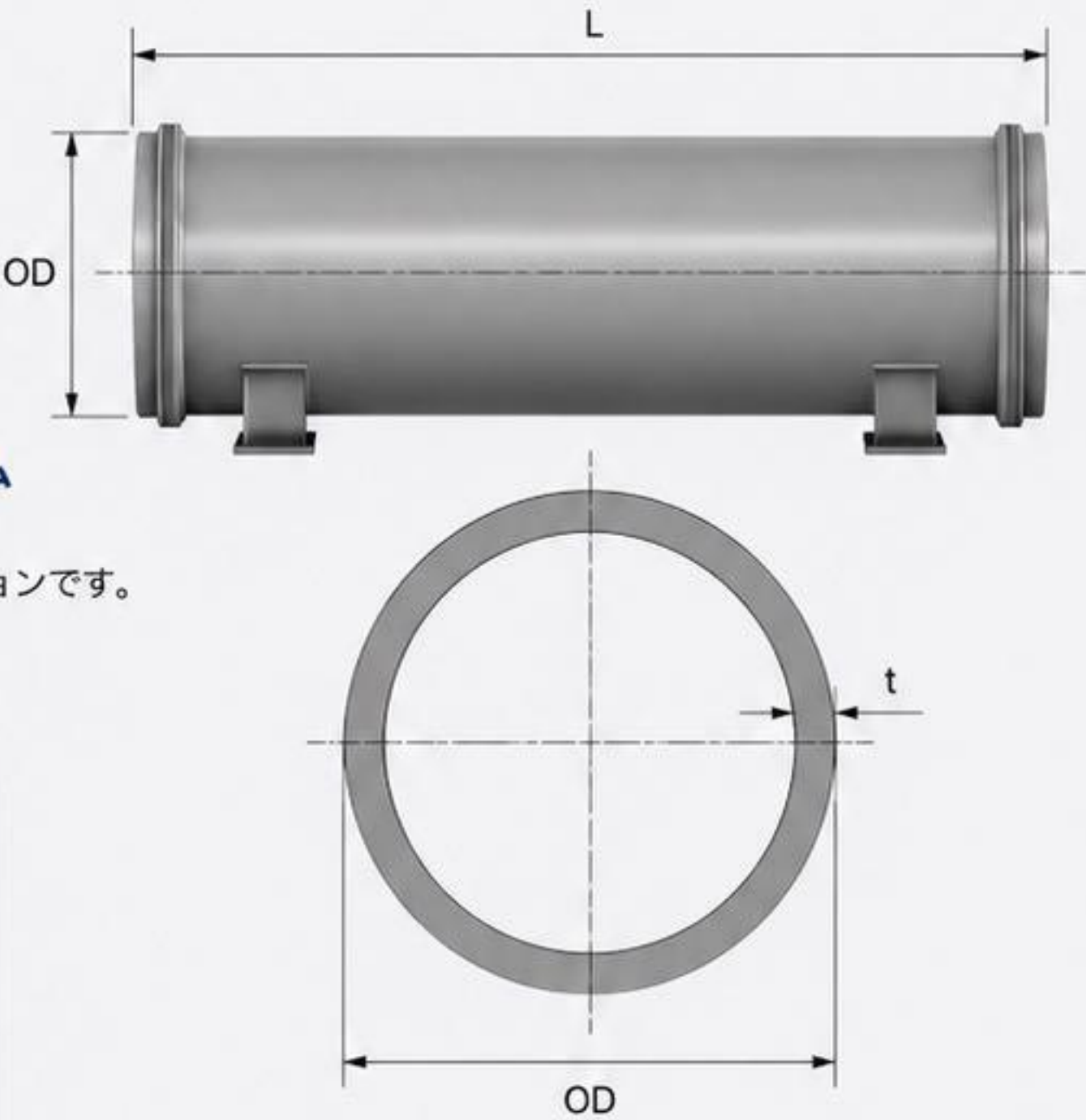
PRODUCT OVERVIEW

DN400～DN800 純CPVC一体成型配管システム

高い信頼性と耐久性を備えた、大口径CPVC配管ソリューションです。

適用範囲

- 化学薬液・廃液の移送・排水配管
- スクラバー・排気処理システム
- 純水・超純水の補助配管
- 半導体・FPD・一般化学プラント向け



呼び径 (mm)	外径 OD (mm)	厚さ t (mm)	参考重量 (kg/m)	最高使用圧力 @ 23℃ (MPa)	連続使用温度 (℃)	標準長さ L (mm)
400A	406	20.2	31.0	2.0	93	6000
450A	457	22.7	39.0	2.0	93	6000
500A	508	25.2	48.7	2.0	93	6000
600A	610	30.2	70.0	2.0	93	6000
700A	711	35.2	94.5	2.0	93	6000
800A	813	40.2	123.0	2.0	93	6000

注：上記数値は参考値であり、保証値ではありません。
使用条件により圧力・温度特性は変動します。詳細はTDSをご参照ください。

材質
高純度CPVC (Chlorinated Polyvinyl Chloride)
ASTM F441 / JIS K 6742 準拠

MATERIAL SCIENCE

高性能CPVC樹脂の科学的優位性



100%日本原料使用

ドイツ製造設備による高品質CPVC配管



100%日本原料

信頼の日本品質
安定した原材料供給と
トレーサビリティを確保



ドイツ製造設備

精密押出成形技術
高精度・高安定性を実現する
先進のドイツ製ラインを採用



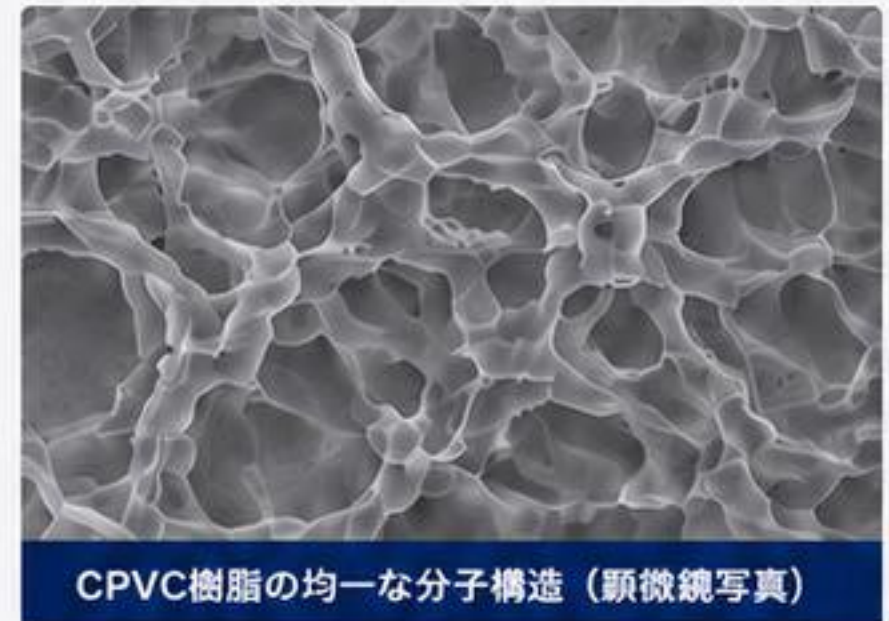
品質保証

厳格な品質管理体制
国際規格に準拠した試験・検査で
長期信頼性をお約束

CPVCの主な特性

特性	CPVC	UPVC	PP
ビカット軟化温度 (°C)	≥ 110	≥ 79	≥ 152
HDT @ 1.82 MPa (°C)	≥ 100	≥ 66	≥ 90
引張強度 (MPa)	≥ 60	≥ 45	≥ 32
弾性率 (MPa)	≥ 2400	≥ 2200	≥ 1200
線膨張係数 (mm/m・°C)	6.0×10^{-5}	7.0×10^{-5}	11.0×10^{-5}
耐薬品性	優	良	良
難燃性	自己消火性	自己消火性	可燃性

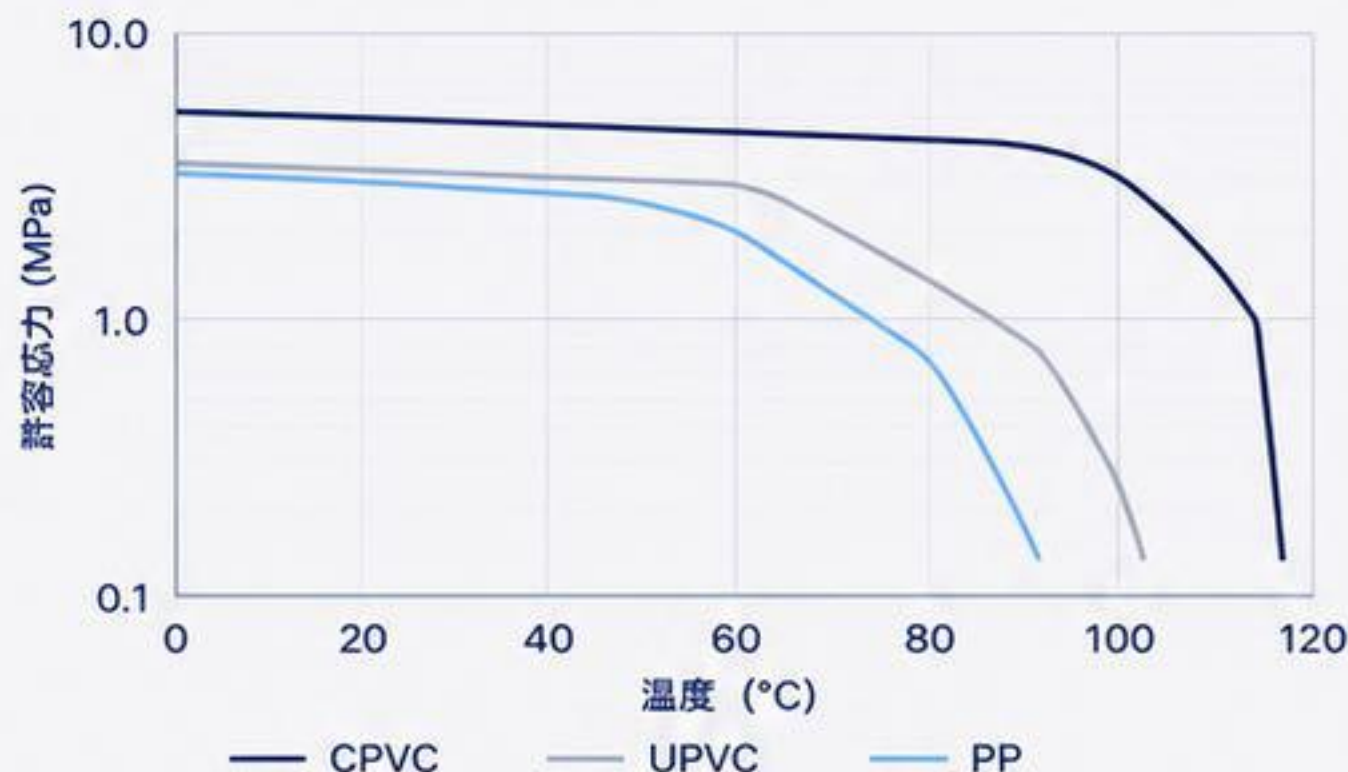
※ 上記数値は代表値であり、保証値ではありません。詳細はTDSをご参照ください。



CPVC樹脂の均一な分子構造（顕微鏡写真）

均質で緻密な分子構造により、優れた耐薬品性・耐熱性・長期信頼性を実現。

耐熱性：温度－時間曲線



CPVCが選ばれる理由



優れた耐薬品性

酸・アルカリ・有機溶剤に対して高い耐性を発揮。



高温対応（最大93°C連続使用）

長期運転でも安定した性能を維持。



高い機械的強度

外部荷重・内圧に対し優れた信頼性を確保。



長寿命

金属配管の約3倍の耐用年数を実現。



環境負荷低減

鉛・重金属を含まず、リサイクル可能な環境配慮型材料。



100%日本原料 × ドイツ製造設備 — 確かな品質をお約束します。

高品質・高信頼性のCPVC配管で、半導体工場の安全・安定運転に貢献します。



ENGINEERING EXCELLENCE

ドイツ製造設備による高精度・高信頼のCPVC配管

最新のドイツ製造設備と厳格な品質管理により、
高精度な寸法・優れた機械的性能・長期的な信頼性を実現します。



製造プロセス



原料乾燥・供給

精密温度管理による
原料の最適乾燥



押出成形

ドイツ製押出機による
高精度成形



冷却・定径

安定した冷却による
寸法精度の確保



切断・面取り

高精度切断と面取り
加工



検査・出荷

厳格な品質検査を経て
出荷

寸法精度

呼び径 (mm)	平均外径 (mm)	外径公差 (mm)	真円度 (mm)	直線度 (mm/m)
400A	406	±0.8	≤0.6	≤1.0
450A	457	±0.9	≤0.6	≤1.0
500A	508	±1.0	≤0.7	≤1.0
600A	610	±1.1	≤0.8	≤1.0
700A	711	±1.2	≤0.9	≤1.0
800A	813	±1.3	≤1.0	≤1.0

※ 上記数値は社内規格値であり、保証値ではありません。

性能基準

項目	性能値
最高使用圧力 (23°C)	2.0 MPa
連続使用温度	93°C
短期使用温度	100°C
耐衝撃性	破壊なし
引張強度	≥ 60 MPa
曲げ強度	≥ 100 MPa
弾性率	≥ 2400 MPa

信頼性試験

 静水圧試験 23°C・2.4MPa・100時間 漏れ・破壊なし	 加熱試験 93°C・1000時間 性能変化なし	 落錘衝撃試験 0°C・5kg・1m 破壊なし	 耐薬品試験 各種薬品浸漬・30日間 異常なし
--	--	---	---

接続方式

接着接続 (TS式) 専用接着剤による確実な接合 高い水密性を確保	フランジ接続 大口徑配管に最適 メンテナンス性に優れる
--	--



ドイツ先進技術 × 厳格な品質管理 = 長期信頼性のCPVC配管システム

半導体工場・化学プラント・水処理施設など、厳しい環境下でも安定した性能を発揮します。

PERFORMANCE & RELIABILITY

高い信頼性が求められる環境での実績

純CPVC配管システムは、厳しい化学的環境・高温環境・高純度要求環境において、長期間にわたり安定した性能を発揮します。

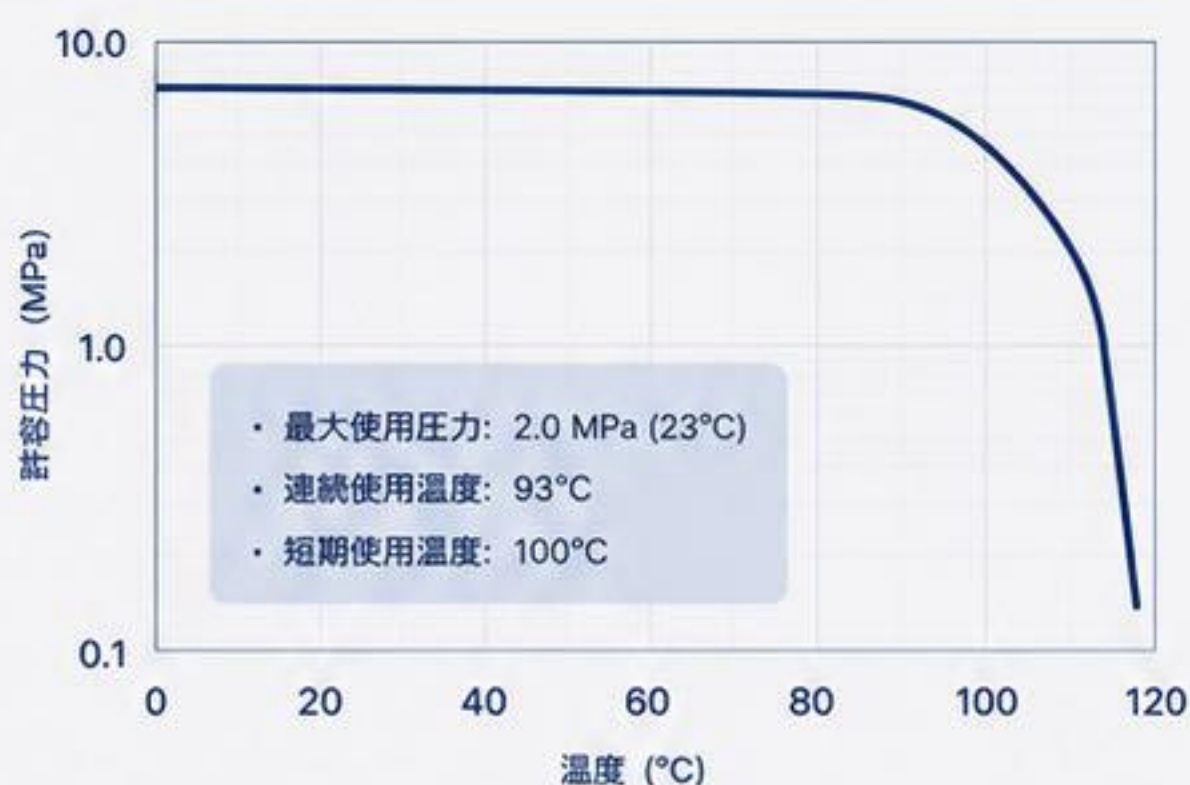


耐薬品性（代表例）

薬品名	濃度	温度 (°C)	CPVC 評価
塩酸 (HCl)	37%	25	◎ 優秀
硫酸 (H ₂ SO ₄)	98%	25	◎ 優秀
硝酸 (HNO ₃)	60%	25	◎ 優秀
水酸化ナトリウム (NaOH)	50%	25	◎ 優秀
次亜塩素酸ナトリウム (NaClO)	次亜塩素酸 有効塩素10%	25	◎ 優秀
アンモニア水 (NH ₄ OH)	25%	25	◎ 優秀
酢酸 (CH ₃ COOH)	10%	25	○ 良好

※ 上記は代表的なデータであり、保証値ではありません。詳細はTDSをご参照ください。

温度・圧力特性



※ 上記は参考値であり、使用条件により異なります。

機械的特性

 引張強度 ≥ 60 MPa	 曲げ強度 ≥ 100 MPa	 弾性率 ≥ 2400 MPa	 ビカット軟化温度 ≥ 110°C	 難燃性 自己消火性	 長寿命 金属配管の約3倍の 耐用年数
-----------------------------	------------------------------	------------------------------	--------------------------------	-------------------------	-------------------------------------

主な採用分野



半導体工場

超純水・薬液供給ライン
高純度要求に対応



化学プラント

薬液・酸・アルカリ配管
優れた耐薬品性を発揮



水処理施設

海水淡水化・廃水処理
長期安定運転を実現



発電所・冷却水設備

冷却水・排水ライン
高温環境でも安定



建築設備・空調

給水・排水・空調配管
軽量・施工性に優れる



豊富な実績と厳格な品質管理により、あらゆる産業分野で信頼されるCPVC配管システムを提供します。

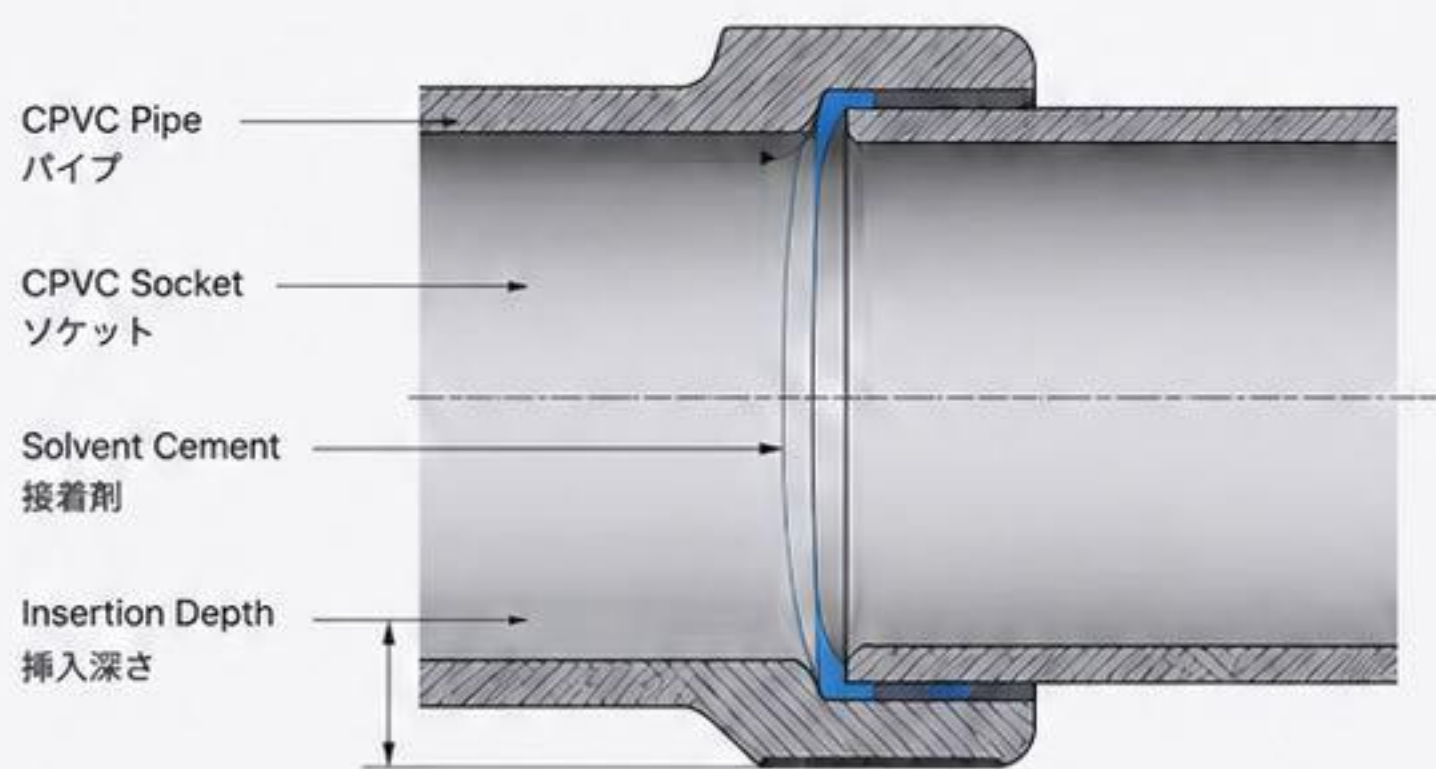
CONNECTION ENGINEERING I

DN400–DN600 TS Socket Joint System

DN400～DN600 TS接続システム

高効率・高信頼性配管ソリューション

TS接続構造（承插接続）



TS接続の特長

- Leak Free**
高い水密性で漏洩リスクを低減
- Fast Installation**
簡単施工で工期を短縮
- No Welding**
溶接不要で安全・クリーンな施工
- Chemical Resistance**
優れた耐薬品性・耐食性
- Low Installation Cost**
施工コストを低減

TS接続 施工手順

STEP 1 切断

専用カッターで直角に切断します。

STEP 2 面取り

面取りを行い、バリを除去します。

STEP 3 接着剤の塗布

パイプとソケットに接着剤を均一に塗布します。

STEP 4 挿入・保持

規定の挿入深さまで挿入し、数秒間保持します。

推奨用途

用途	推奨度
ケミカルドレン（排液配管）	★★★★★
スクラバードレン	★★★★★
中和・処理ライン	★★★★★
プロセスユーティリティ配管	★★★★☆
廃液回収ライン	★★★★★



DN400～DN600 TS Socket Joint
Optimized for Reliability, Speed and Simplicity.

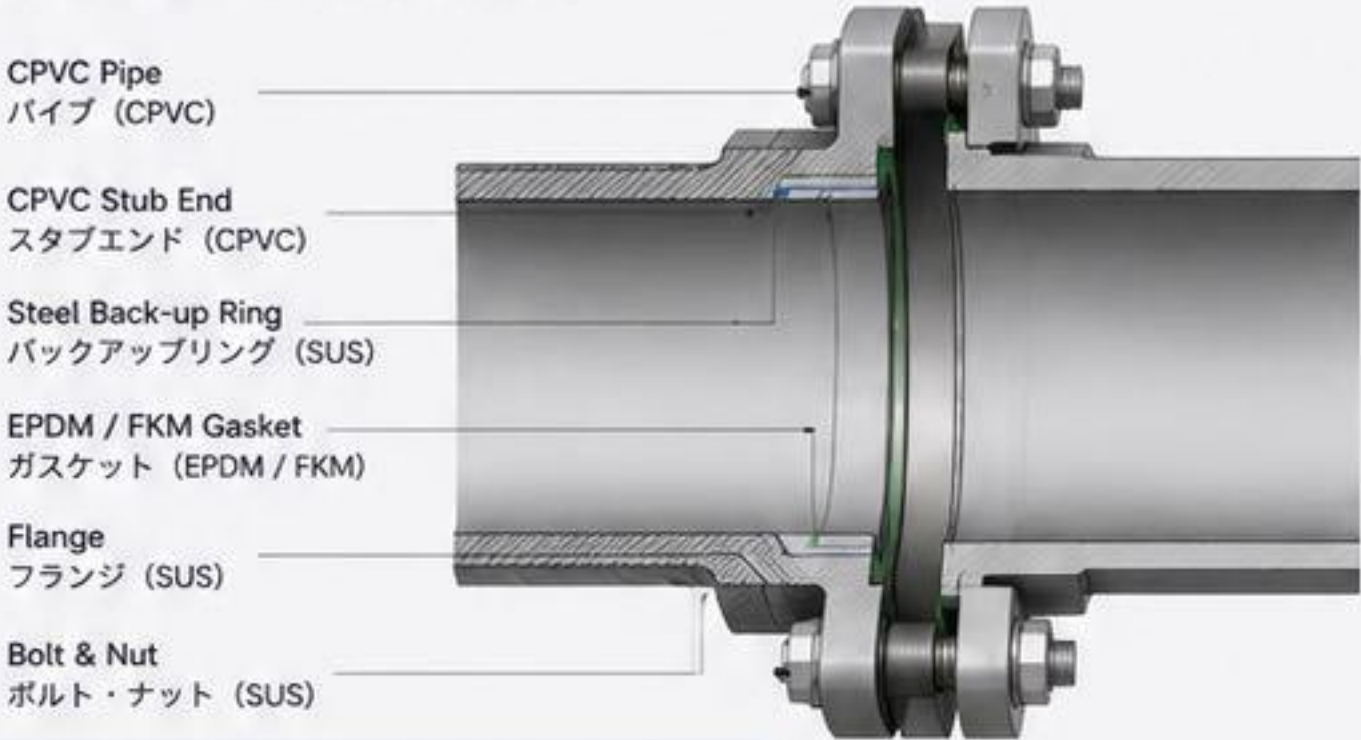
CONNECTION ENGINEERING II

DN700–DN800 Flanged Joint System

DN700～DN800 フランジ接続システム

高強度・高信頼性・メンテナンス性に優れた大口径配管接続方式

フランジ接続構造 (DN800 参考)



- 適用口径：DN700～DN800
- 大流量ヘッダー・排液主管に最適
- 分解・点検が容易でメンテナンス性に優れる

フランジ接続の特長

- High Reliability**
高い接続信頼性で漏洩リスクを低減
- Easy Maintenance**
分解・交換が容易でメンテナンス性が向上
- Mechanical Fastening**
機械的固定により施工品質が安定
- Leak Prevention**
ガスケットによる優れたシール性で漏洩リスクを低減
- Fab Standard**
大型半導体工場の標準仕様に適合

推奨施工手順

STEP 1 位置合わせ

パイプとフランジの芯出しを行い、サドルサポート上で位置を調整します。

STEP 2 ガスケットの装着

ガスケット (EPDM / FKM) をスタブエンドに正しく装着します。

STEP 3 ボルト締付け

対角線順にボルトを締付け、トルク管理を行います。

STEP 4 最終点検

締付トルク・外観・芯出しを確認し、施工完了です。

スチールサドルサポートシステム



サドルサポートの特長

- ✓ 配管のたわみ・変形を防止
Prevent Sagging
- ✓ 荷重を均一に分散し、応力を低減
Uniform Load Distribution
- ✓ 局部応力を抑制し、配管の長寿命化に貢献
Reduce Stress
- ✓ 93℃連続運転に適した高い耐久性
Suitable for 93℃ Continuous Service

推奨用途

用途	推奨度
ケミカル廃液 主配管 (メインヘッダー)	★★★★★
スクラパー排液 主配管	★★★★★
中和処理ライン	★★★★★
CMP 排液ヘッダー	★★★★★
プロセスユーティリティ排水ライン	★★★★☆

施工・運用のポイント

- ボルトは対角線順に均等締付け
- 定期点検で締付トルクを確認
- 熱伸縮を考慮した配管サポート計画
- フランジ材質：SUS304 / SUS316 推奨



DN700～DN800 Flanged Joint System
Designed for Reliability, Maintainability and Long-Term Service.

WHY DN800?

RE-THINKING CHEMICAL WASTE INFRASTRCTURE

次世代半導体Fab向け
Chemical Waste Main Headerの新設計思想

日本国内で一般的な300A以下の設計思想から、
次世代Mega Fab向け大流量排液システムへ。

CONVENTIONAL DESIGN
Existing Japanese Practice

Multiple Header Design

DN250

DN250

DN300

DN250

Chemical Waste Collection

CHALLENGES

Multiple Pipe Runs

複数の配管ルート

Congested Pipe Rack

配管ラックの幅硬化

More Supports

サポート数の増加

More Leak Points

漏洩リスクの増大

Difficult Access

メンテナンス・アクセス性の低下

Limited Capacity

将来の流量拡張に制限

TRANSFORM

SHONAN ITN CONCEPT

Single Header Design

DN800

Chemical Waste Main Header

BENEFITS

Reduced Pipe Count

配管本数の削減

Reduced Pipe Rack Width

配管ラック幅の削減

Reduced Supports

サポート数の削減

Improved Accessibility

アクセス性の向上

Lower Leak Risk

漏洩リスクの低減

Future Capacity Margin

将来の流量余裕を確保

COMPARATIVE ENGINEERING ANALYSIS

ITEM	CONVENTIONAL DESIGN	DN800 CONCEPT
主管数量 Header Count	4 系統 (DN250×3 + DN300×1)	1 系統 (DN800)
配管ラック幅 Pipe Rack Width	100% (基準)	約 60% (約40%削減)
サポート数量 Support Quantity	100% (基準)	約 55% (約45%削減)
漏洩発生ポイント Potential Leak Points	100% (基準)	約 25% (約75%削減)
メンテナンス性 Maintenance Access	低い (Low)	高い (High)
将来拡張性 Capacity Expansion	制限あり (Limited)	非常に優れる (Excellent)

DN800 is not just a pipe.
It is a new Engineering Philosophy.
For Mega Fab Chemical Waste Infrastructure.

Conceptual engineering comparison. Actual values depend on project conditions.

PIPE RACK OPTIMIZATION

DN800によるPipe Rack最適化設計

Optimizing Space, Accessibility and Future Capacity
次世代Mega Fab向け配管レイアウト最適化ソリューション

従来設計では、複数の並列ヘッダーによりPipe Rackが大型化し、メンテナンス性や将来拡張性に制約が生じます。
DN800大口径一次ヘッダーの採用により、スペース効率・保守性・安全性・拡張性を大幅に向上させます。

CONVENTIONAL DESIGN
Current Japanese Practice



 Pipe Rack Width

約100%

 Support Count

約100%

 Accessibility

Low (狭く、メンテナンス困難)

SHONAN ITN DN800 CONCEPT



 Pipe Rack Width

約 60% (約40%減)

 Support Count

約 55% (約45%減)

 Accessibility

High (広く、メンテナンス容易)

OPTIMIZE

COMPARATIVE ENGINEERING ANALYSIS

項目 / ITEM	従来設計 (複数ヘッダー) Traditional Design	DN800設計 (単一ヘッダー) DN800 Concept	改善効果 Improvement
 主管数量 Header Quantity	4 系統 (DN250×3 + DN300×1)	1 系統 (DN800×1)	-75%
 Pipe Rack 幅 Pipe Rack Width	100% (基準)	約 60%	約40% 減
 サポート数量 Support Quantity	100% (基準)	約 55%	約45% 減
 点検・メンテナンススペース Inspection Space	狭い・アクセス困難 Low	広い・アクセス容易 High	—
 将来拡張性 Future Expansion	拡張性に制約あり Limited	拡張性に優れる Excellent	—
 漏洩リスクポイント Leak Potential Points	多い (溶接・接続箇所が多い) High	少ない (フランジ接続箇所が少ない) Low	約75% 減

ENGINEERING BENEFITS

 スペース最適化
Fab Layout Optimization
限られたスペースを
有効活用

 メンテナンス性向上
Easy Maintenance
広い通路確保により
保守作業が容易

 リスク低減
Risk Reduction
接続箇所削減により
漏洩リスクを低減

 コスト削減
Lower Installation Cost
配管材料・支持材・施工工数
を大幅に削減

 環境貢献
ESG Contribution
資源使用量・エネルギー消費
の削減に貢献



More Space. Better Access. Less Complexity.

DN800 transforms Pipe Rack Design Philosophy.



漏液リスク最小化設計

高流量薬液・排液配管における漏液予防と緊急対応設計

Large Bore Pure CPVC System | Leak Prevention & Mitigation Engineering

化学薬液配管において、漏液は製造停止・人身安全・環境汚染・設備損害に直結する最重要リスクです。
DN800大口径一体管+内嵌式接続構造により、漏液発生要因を根本から低減し、万一の漏液にも迅速に対応できる設計を実現します。

従来設計（複数ヘッダー）
DN250×4 系統の例



○ = 漏液発生ポイント（フランジ・継手・接続部）

漏液発生ポイント
約 **48** 箇所

SHONAN ITN DN800 設計（単一ヘッダー）
DN800×1 系統の例



○ = 漏液発生ポイント（フランジ部のみ）

漏液発生ポイント
約 **4~6** 箇所

VS

Leak Point
Reduction

約 **80~90%**
削減

※ 接続点数に基づく概算比較。実際の削減率は配管長、弁類、フランジ数、施工条件により異なります。

漏液発生要因の比較（Leak Source Analysis）

項目	従来設計 (DN250×4)	DN800設計 (単一ヘッダー)	削減効果
フランジ接続	36 箇所	4 箇所	約 89% 削減
継手・接合部	12 箇所	0 箇所	100% 削減
現場溶接部	12 箇所	0 箇所	100% 削減
点検・維持の容易性	低い	高い	—
潜在的漏液リスク	100%	約 15%	約 15% 削減

漏液による設備・生産への影響



製造停止
生産ライン停止

人身安全リスク
薬液曝露による危険

環境汚染
排水・土壌への影響

設備損傷・再工事
機器・電気設備の損傷

スケジュール遅延
納期遅延・信頼低下

漏液の予防と迅速な処理のための設計ポイント

予防設計（Prevention）

接続点の最小化
フランジ・継手を大幅に削減

高信頼フランジ設計
大口径専用フランジで漏液リスク低減

耐薬品・高温材料の採用
93℃連続運転に対応するPure CPVC

確実な支持設計
たわみ防止による接続部への負荷低減

定期点検しやすいレイアウト
アクセス性向上で早期異常発見

漏液発生時の処理設計（Response）

漏液検知システム連動
流量・液位・漏液検知センサーによる早期検知

ドレン・回収設計
漏液を安全に回収・排出するドレンライン設置

隔離弁の最適配置
影響範囲を最小化するバルブ配置

メンテナンススペース確保
迅速な対応が可能な作業スペース設計

緊急対応マニュアル整備
漏液発生時の手順・連絡体制を明確化



漏液回収エリア（例）

SHONAN ITN エンジニアリングサポート

漏液リスク評価
システム全体の
リスクを定量評価

最適フランジ設計
大口径専用フランジの
最適配置

点検・保守計画
点検箇所の明確化と
メンテナンス計画

緊急対応計画
漏液発生時の
対応手順策定

BIM モデル提供
干渉チェック・維持管理に
活用可能

竣工後サポート
運転開始後も技術支援・
リークテスト支援

LIFE CYCLE COST ANALYSIS

DN800 Pure CPVCのトータルコスト最適化
30年間の設備運用コストを最小化する配管ソリューション

設備選定において重要なのは初期コストではなく、
Total Cost of Ownership（TCO）です。
SHONAN ITN DN800システムは、
施工費・保守費・漏液リスクコストを低減し、
30年間のライフサイクルコストを最適化します。



従来設計（DN250×4）		
	初期設備費	100%
	支持架	100%
	メンテ費	100%
	漏液リスク	100%
	更新工事	100%

➡
LCC
Optimization

SHONAN ITN（DN800×1）		
	初期設備費	95%
	Support	55%
	保守費	70%
	漏液リスク	15%
	更新費	50%



項目	従来 (%)	DN800 (%)
施工費	100	75
保守費	100	70
支持費	100	55
漏液損失	100	15
更新工事	100	50

EXPECTED SAVING

約**25 ~ 40%**

TOTAL LCC REDUCTION

★★★★★

SHONAN ITNが提供するLCC最適化サポート

LCC Study

Cost Simulation

BIM

Stress Analysis

Expansion Loop

Maintenance Plan

Leakage Risk Assessment

ROI Study

 DN800は単なる大口径配管ではありません。
30年間の運転コストを最適化する経営資産です。

LIFE CYCLE ECONOMICS

DN800 Pure CPVC のトータルコスト最適化

設備投資において重要なのは初期コストではなく、
Total Cost of Ownership (TCO) です。
SHONAN ITN DN800システムは、施工費・保守費・漏液リスクコストを低減し、
30年間のライフサイクルコストを最適化します。



TCO要素比較 (概算・相対値)

従来設計 (複数ヘッダー方式) DN250×4 系統の例	比較項目	SHONAN ITN DN800 設計 (一体管方式) DN800×1 系統の例	削減効果 (概算)
100%	初期設備費 (設備・材料・施工)	95% ※1	↓ 約5%削減
100%	メンテナンス費用 (点検・補修・交換)	70% ※2	↓ 約30%削減
100%	漏液リスクコスト (事故・汚染・損害)	15% ※3	↓ 約85%削減
100%	サポート・架台コスト	55% ※4	↓ 約45%削減
100%	停止リスク・生産損失コスト	20% ※5	↓ 約80%削減

測算の根拠 (Calculation Basis)

① ※1 初期設備費 約5%削減 ・配管本数の削減 (4本→1本) ・接続部品・溶接・検査の削減 ・施工工数の削減 ▶ 根拠: 社内積算基準・過去実績見積比較	② ※2 メンテナンス費用 約30%削減 ・接続部・バルブ数の削減 ・点検対象箇所数の削減 ・清掃・補修工数の削減 ▶ 根拠: 保守点検項目比較 (社内基準)	③ ※3 漏液リスクコスト 約85%削減 ・潜在漏液ポイントを大幅削減 ・薬液漏洩による環境・製品損害を低減 ・保険・対応費用の低減 ▶ 根拠: 漏液ポイント比較 (下表参照)	④ ※4 サポート・架台コスト 約45%削減 ・支架間隔の最適化 (2.5m→4.0m) ・支架数の削減 ・架台設計・製作費の削減 ▶ 根拠: 漏液数量計算 (下表参照)	⑤ ※5 停止リスク・生産損失コスト 約80%削減 ・漏洩・故障によるライン停止リスク低減 ・緊急対応時間の短縮 ・生産損失の大幅低減 ▶ 根拠: リスク評価モデル (社内基準)
--	--	---	--	--

潜在漏液ポイント比較 (40m配管例)

項目	従来設計 DN250×4 系統	DN800 一体管設計	削減率	算出根拠
配管本数	4 本	1 本	—	設計条件
管長 (1本あたり)	40 m	40 m	—	設計条件
管長単位	2.5 m / 本	4.0 m / 本	—	設計条件
潜在漏液ポイント数	64 箇所	4 箇所	約94%削減	※A

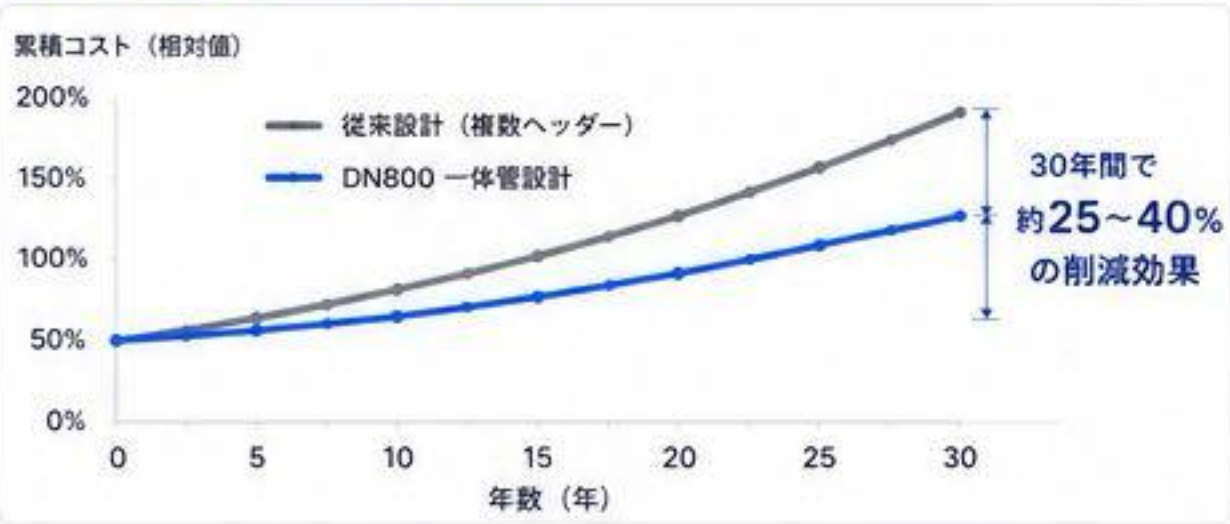
※A: フランジ・継手・溶接・バルブ・ドレン等の合計ポイント数を比較

サポート数量比較 (40m配管例)

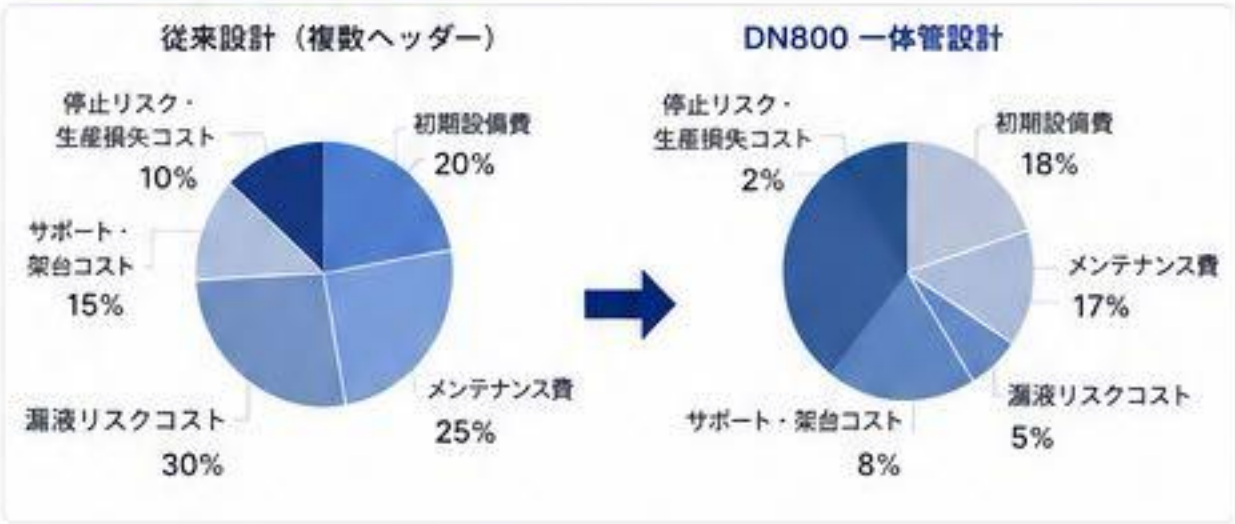
項目	従来設計 DN250×4 系統	DN800 一体管設計	削減率	算出根拠
支架間隔	2.5 m	4.0 m	—	設計基準
支架数 (1本あたり)	16 台	10 台	—	L=40m 総延長
総支架数	64 台	10 台	約84%削減	※B

※B: 支架数 = 配管長 ÷ 支架間隔 + 1 (端部含む) × 系統数

30年間コスト推移イメージ (概算)



TCO構成比 (30年間・概算)



SHONAN ITN が提供するエンジニアリングサービス

 LCC Study ライフサイクル コスト評価	 Cost Simulation コスト シミュレーション	 BIM Modeling 3Dモデリング & 干渉チェック	 Stress Analysis 応力解析による 信頼性検証	 Expansion Loop 熱変位解析による 最適ループ設計	 Support Study サポート最適化 & 架台設計	 Leak Risk Assessment 漏液リスク評価 & 低減提案	 Maintenance Plan 保守計画 & 点検最適化	 OPEX Simulation 運用コスト (OPEX) シミュレーション
-----------------------------------	--	---	---	---	--	--	---	---

DN800は、単なる大口径配管ではありません。
30年間の運転コストを最適化する『Engineering Asset』です。

※本資料の数値は、当社基準および一般的な設計条件に基づく概算値です。実際の効果は、プロジェクト条件・運転条件・配管条件等により異なります。

ENGINEERING DELIVERABLES

EPC向け設計成果物パッケージ

Design-In Ready Engineering Package
EPC・設備設計会社向け技術支援ソリューション

SHONAN ITNは、DN800 Pure CPVC 配管の供給だけではなく、設計・施工・運転保守まで対応する Engineering Package を提供します。



1

Stress Analysis
応力解析

- ・ CAESAR II / AutoPIPE 解析
- ・ 一次 + 二次応力評価
- ・ 許容応力に対する検証
- ・ レポート提出

2

Expansion Loop Design
熱膨張対策設計

- ・ 熱伸び量の計算書
- ・ ループ形状設計
- ・ 拘束点・可動点の設定
- ・ 設計計算書提出

3

Support Layout
サポート設計図

- ・ サポート間隔計算
- ・ サポート配置図 (平面・立面)
- ・ サポート荷重計算書
- ・ サポートリスト提出

4

Anchor Guide
アンカーガイド

- ・ 固定点・方向拘束の定義
- ・ 地震・風荷重に対応
- ・ アンカー仕様・取付要領
- ・ アンカーリスト提出

5

Pipe Rack Layout
配管ラックレイアウト

- ・ 3D 配管ラックモデル
- ・ 配管ルート最適化
- ・ 干渉チェック (配管・設備)
- ・ レイアウト図提出

6

BIM / 3D Model
BIM・3D モデル

- ・ Revit / Plant 3D モデル
- ・ 干渉チェック (Clash Test)
- ・ 属性情報 (Spec) 付与
- ・ BIM データ納品 (IFC / RVT)

7

Installation Manual
施工要領書

- ・ 施工手順書
- ・ 振振手順・注意事項
- ・ 施工品質管理基準
- ・ 写真付きマニュアル

8

Inspection Plan
点検計画書

- ・ 点検ルート図
- ・ 点検項目・周期表
- ・ 点検方法・判定基準
- ・ 点検記録フォーマット

9

Maintenance Manual
保守マニュアル

- ・ 保守手順書
- ・ 消耗品・交換基準
- ・ トラブル対応手順
- ・ 予備品リスト

※ 上記成果物は、プロジェクトの規模・条件により内容が異なります。

ENGINEERING PACKAGE COMPARISON | エンジニアリングパッケージ比較

項目	一般的な配管メーカー サプライヤー	SHONAN ITN DN800 Engineering Package
配管製品の供給	○	○
応力解析 (Stress Analysis)	×	○
熱伸び設計 (Expansion Loop)	×	○
サポート設計	×	○
BIM / 3D モデル	×	○
漏液リスク評価	×	○
LCC / TCO 分析	×	○
施工サポート	×	○
運転・保守サポート	×	○

○：提供可能 ×：提供なし（または限定的）

SHONAN ITN ENGINEERING SUPPORT 私たちが提供する価値

- トータルエンジニアリングサポート**
設計・施工・運転保守まで一貫した技術支援を提供
- 設計品質の向上**
応力・熱伸び・サポートを最適化し、設計品質を向上
- 工期短縮・コスト最適化**
干渉検証・最適設計により、工期短縮とコスト削減
- 運転リスクの最小化**
漏液リスク・停止リスクを低減し、安定運転を実現
- 長期的な信頼性**
30 年間のライフサイクルを見据えた設計とサポート

DN800は製品ではありません。
EPCプロジェクトの成功を支える
『Design-In Ready Engineering System』です。

THERMAL EXPANSION ENGINEERING

DN800高温熱膨張制御設計

93℃連続運転を実現する熱変位制御ソリューション

CPVCは温度変化により膨張します。適切な固定・ガイド・ループ設計により、配管に発生する熱応力を最小化し、長期信頼性を確保します。

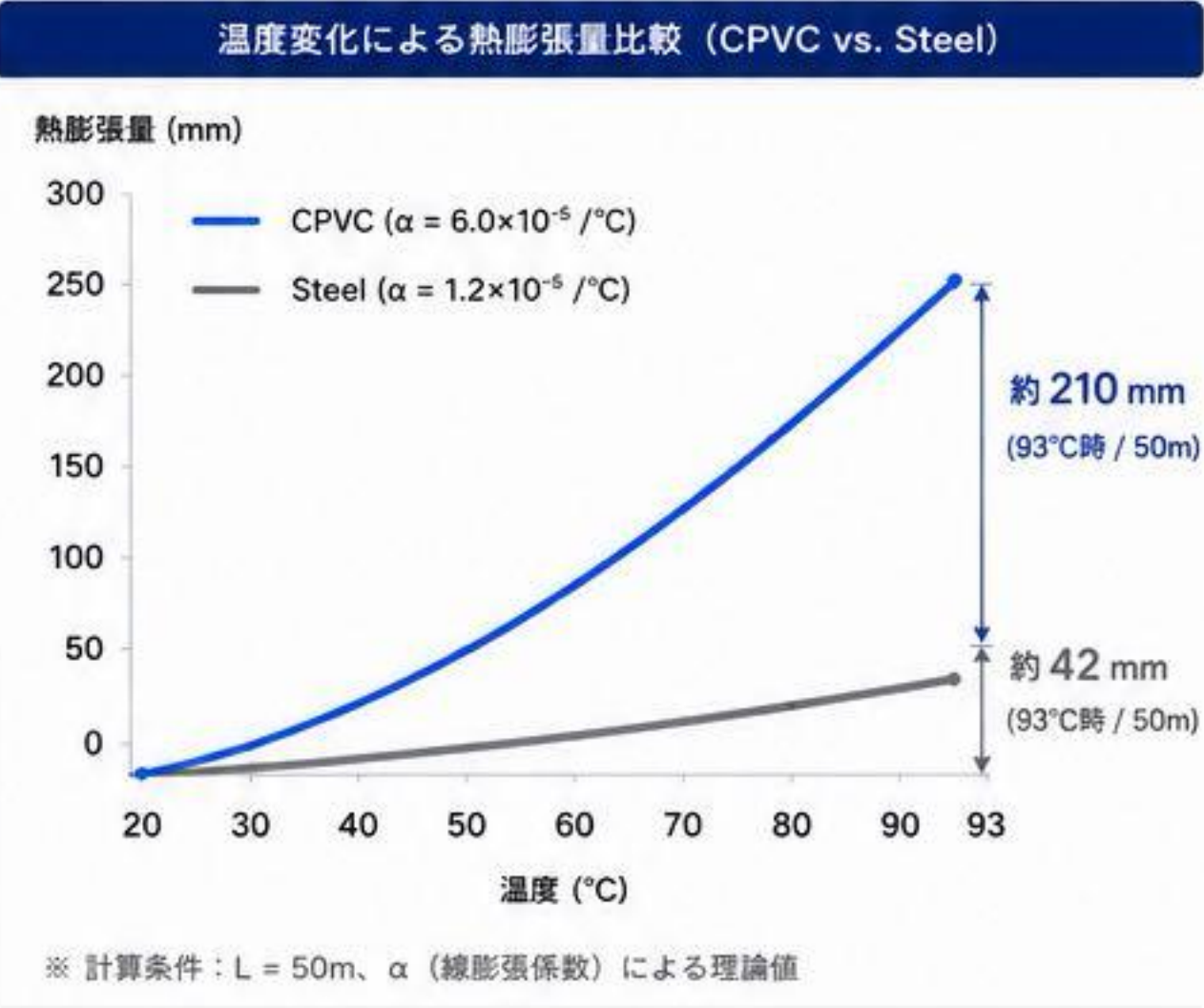


熱膨張の概念図（Expansion Loop 設計例）

固定点 (Anchor) ガイドサポート (Guide Support) 固定点 (Anchor)

ΔL

固定点 (Anchor) : 配管の熱変位を拘束する支持点
ガイドサポート (Guide Support) : 配管の移動を拘束せず方向を保持する支持点
 ΔL : 熱膨張による配管の伸縮量



DN800 熱膨張量 計算例	
材質	CPVC
配管長 L	50 m
温度変化 ΔT	70 °C (20°C → 93°C)
線膨張係数 α	$6.0 \times 10^{-5} / ^\circ\text{C}$ (CPVC)
計算式	$\Delta L = \alpha \times L \times \Delta T$
熱膨張量 ΔL	≈ 210 mm

※ 実際の設計では、配管長・温度条件・支持条件により異なります。

SHONAN ITN 推奨ソリューション		
	Expansion Loop 設計	熱膨張を吸収し、配管応力を低減
	Guide Support 設計	配管の移動方向を制御し、摩擦を最小化
	Anchor Support 設計	熱変位を適切に拘束する固定点を配置
	Stress Analysis	CAESAR IIにより熱応力を解析・検証
	CAESAR II / AutoPIPE	国際基準に基づく応力解析と配管設計
	設計レポート提出	応力解析書・ループ設計書・支持詳細図

推奨設計条件（DN800 Pure CPVC）		
項目	推奨値・条件	備考
運転温度	≤ 93 °C（連続運転）	CPVCの推奨連続使用温度上限
最大配管長（1区間）	50 m 以下を推奨	ループ設計により延長可能
固定点（Anchor）間隔	解析結果に基づき設定	通常 40～60m区間で1箇所以上
Expansion Loop 形式	Uループ / Zループ / Ωループ	スペース・配管ルートにより最適化
ループ変位量（設計値）	±210 mm (50m・ $\Delta T=70^\circ\text{C}$ 時)	計算値を基に安全余裕を考慮
解析ソフトウェア	CAESAR II / AutoPIPE	ASME B31.3 / JIS B 8253 準拠
提供資料	応力解析書 / 配管支持図 / ループ設計書	Design-In 用エンジニアリングパッケージ



DN800は単なる配管ではありません。
熱膨張を制御できて初めて、長期安定運転可能な大型CPVCシステムになります。

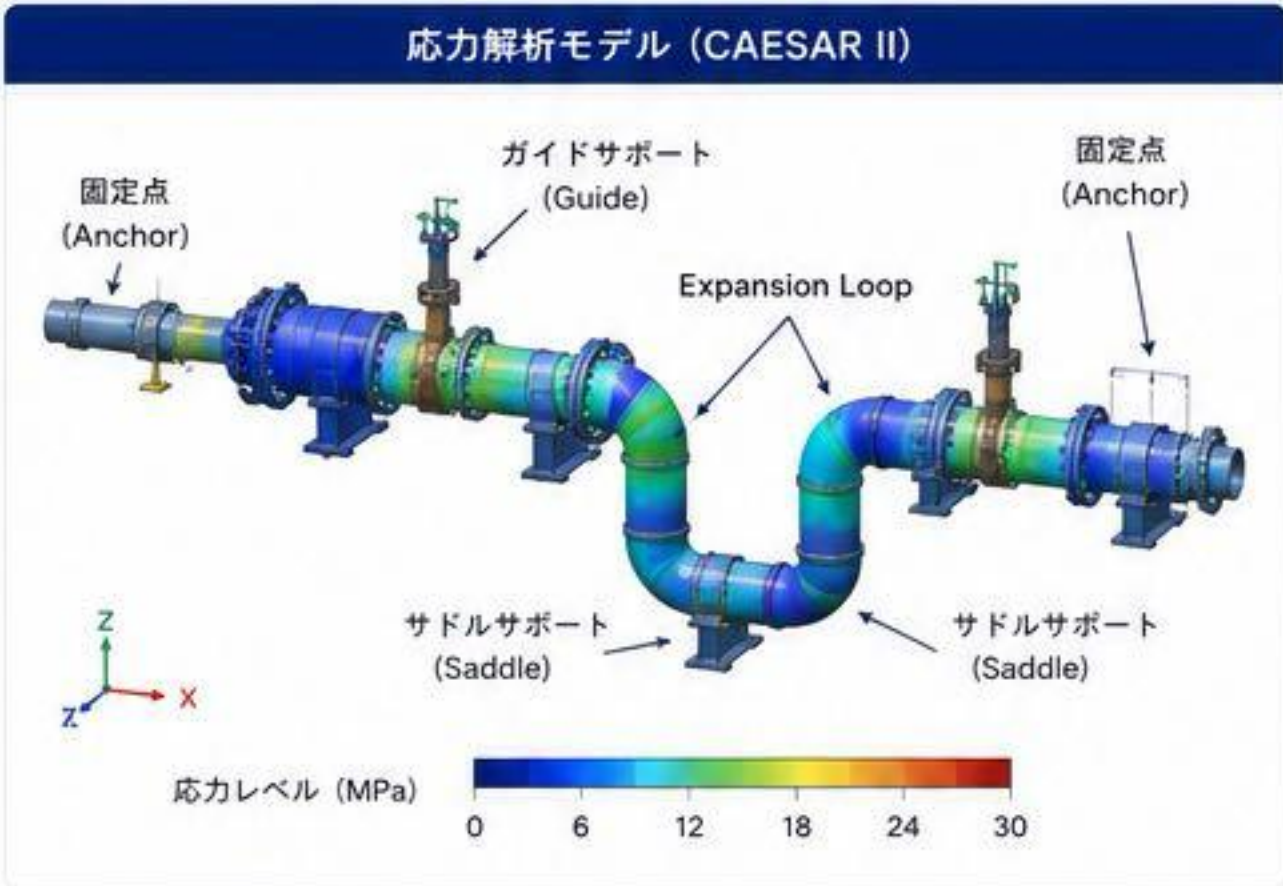
※ 上記の計算・数値は参考値であり、実際の設計条件・配管ルート・支持条件により異なります。

STRESS ANALYSIS ENGINEERING

DN800配管応力解析設計

CAESAR II・AutoPIPEによる運転信頼性評価

SHONAN ITNは、国際規格に基づく配管応力解析を実施し、
熱変形・荷重・支持条件を総合的に評価することで、
長期運転における配管の安全性と信頼性を確保します。



DN800 解析条件 (設計例)	
配管材質	CPVC (純粋CPVC)
配管サイズ	DN800 (OD 800 mm)
配管長さ	50 m (1区間)
運転温度	93 ℃ (連続運転)
設計圧力	0.4 MPa
サポート種類	サドルサポート / ガイドサポート
Expansion Loop	1箇所 (Uループ)
固定点 (Anchor)	両端固定
解析ソフトウェア	CAESAR II / AutoPIPE
適用規格	ASME B31.3 / JIS B 8253

評価結果 (解析サマリー)		
評価項目	評価内容	結果
Code Check (ASME B31.3)	応力が許容値以下であること	PASS
Sagging (自重たわみ)	たわみ量が許容値以下であること	OK
Expansion (熱変位)	熱膨張による変位が制御されていること	OK
Anchor Load (反力)	固定点荷重が許容値以下であること	OK
Fatigue (疲労)	疲労強度が許容値以下であること	PASS
Nozzle Load (ノズル荷重)	機器ノズル荷重が許容値以下であること	PASS
総合評価	配管システムの健全性	OK (安全)

SHONAN ITNが提供する応力解析パッケージ

 Stress Analysis Report 応力解析レポート	 CAESAR II File CAESAR II 解析データ	 AutoPIPE File AutoPIPE 解析データ	 Isometric Drawing アイソメトリック図
 Anchor Guide Drawing アンカーガイド図	 Expansion Loop Drawing ループ設計図	 Support Calculation サポート計算書	 Stress Summary 応力評価サマリー



DN800は単なる配管ではありません。
応力解析により初めて、
『30年間運転可能な配管システム』になります。

※ 上記の解析結果は一例であり、実際の設計条件・運転条件により異なります。詳細は個別に解析・評価を実施します。

DESIGN-IN SUPPORT PLATFORM

EPC向けBIM・デジタルエンジニアリング支援

Design-In Ready Package for EPC Contractors

SHONAN ITNは、DN800 Pure CPVC 配管システムを
EPC設計プロセスにスムーズに統合できる
BIM・デジタルエンジニアリングプラットフォームを提供し、
設計品質向上とプロジェクト効率化を実現します。



BIM MODEL (3D モデル)

Revit / Plant 3D 対応 | 高精度 3D モデル | パラメトリック対応

CLASH DETECTION (干渉チェック)

干渉なし (OK)

干渉あり (Collision)

設計段階で干渉を事前検出し、施工前に問題を解決します。

SHONAN ITN DELIVERABLES (提供資料)		
	IFC File	BIM データ交換標準 (IFC 2x3 / IFC 4)
	RVT File	Autodesk Revit モデル
	DWG File	2D/3D CAD 図面
	STEP File	3D 形状データ
	PDF Document	仕様書・技術資料
	Isometric Drawing	アイソメ図 (ISO図)
	Anchor Guide Drawing	アンカー・サポート図
	Expansion Loop Drawing	伸縮ループ詳細図
	Support Calculation	サポート計算書
	Stress Analysis Report	応力解析レポート (CAESAR II)



EPC ENGINEER BENEFITS (設計者へのメリット)		
項目	効果	改善効果 (参考値)
建機時間の削減	BIM モデル活用による設計工数削減	-80%
設計変更の削減	干渉チェック・解析による手戻り削減	-60%
干渉問題の削減	事前干渉検出による現場トラブル防止	-90%
調達リードタイム短縮	設計早期確定による調達効率化	-30%
現場変更の削減	正確な設計・製作による現場変更削減	-40%
運転・保守の効率化	標準化・デジタル化による維持管理効率向上	★★★★★

※ 参考値：過去プロジェクト事例および社内評価に基づく



対応ソフトウェア / SOFTWARE COMPATIBILITY

AUTODESK Revit

AUTODESK Plant 3D

AUTODESK AutoPIPE

Bentley CAESAR II

Navisworks Manage

SOLIBRI
A HANWON COMPANY

※ 上記以外のソフトウェアにも柔軟に対応可能です。

DN800は単なる製品ではありません。
EPC設計に直接組み込める
『Design-In Ready Platform』です。

WHY SHONAN ITN

DN800を選ぶ理由

未来30年の安定運転を支える
大型CPVCエンジニアリングソリューション



安全・信頼性

漏液リスクを最小化し、
長期安定運転を実現



LCC最適化

ライフサイクルコストを
15～30%低減



Design-In Ready

BIM・応力解析・LCCを統合した
エンジニアリングパッケージ



EPCトータルサポート

設計・解析・施工・運転まで
一貫した技術支援



長期運転思想

93℃連続運転・耐薬品・
30年運転を想定

CONTACT US

お気軽にお問い合わせください

☎ 050-8896-2399

✉ info@shonanitn.com

🌐 www.shonanitn.com

📍 〒250-0004
神奈川県小田原市浜町3-1-43 201



LINEでのお問い合わせ



カタログダウンロード
Catalog Download



技術資料・お問合せ
Technical Inquiry



DN800は単なる配管ではありません。
SHONAN ITNが提供するのは、
「30年間安心して運転できる配管エンジニアリングシステム」

Engineering Confidence.
Long-Term Reliability.
Global Partnership.